

## 猛暑の時期は早朝登山という手も

今月号は富山ハイキングクラブの尖山（559m）早朝ハイクの記録と感想文を掲載します。

《期 日》：8月1日（日） 天気：曇りのち晴れ 参加者7名

《記 録》 立山道パーク 4:30→尖山駐車場 4:50→  
登山口（夏椿峠）発 5:10→尖山望む展望台 5:20→夏椿峠  
分岐 5:35→登山道との合流 6:00→山頂着 6:15→山頂発  
6:35→登山口（沢浴い）着 7:15→解散 7:30

### 《コメント》

夏椿峠は樹林の中だが見通しがよく、午前5時頃はすでに明るく、ヘッドランプは不要だった。

登山道は、整備されていて歩きやすい。

下りの沢浴いの道は、防虫対策をとっていてもオロロに刺される。何人も刺されたので要注意。

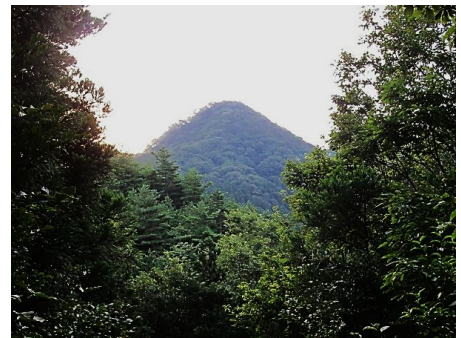
### 《感想》

早朝の集合場所は、まだ肌寒く感じる。登山口では皆さんの顔もすっきりです。

夏椿峠への道はライトがなくても歩けそうです。うっそうとした木々の道には立派な夏椿の大木がはえ、どこから見ても美しい円錐形の山容も展望台から望めました。涼しい時間帯ですが、峠に着いた頃には汗・汗・汗です。後は息を弾ませ急坂を登り、息を静めて歩けば山頂です。

一息入れて、帰路は沢浴いの道です。涼しいせせらぎの音を聞きながら、早朝の山歩き気分を味わいました。皆さん、ありがとうございました。（記：M. M）

コロナ禍のため例年この時期、出かけるはずの立山方面を回避。代替で考えたのが「尖山」早朝登山。午前5時頃夏椿峠登山口をスタート、すでに太陽は昇っていると思われ空は明るい。足元もヘッドランプなしでどうにか確認できそうだ。気温も23～4度ぐらいで涼しさを保持、快調に歩を進める。1時間余りで山頂に到着。雲が多めで立山連峰はすっきりとは望めず...（残念！）。帰りは沢コースに行く。せせらぎを聞きながらの下山は快適そのもの。しかしながらやっぱり



↑ 展望台より尖山を望む



↑ 尖山山頂にて、朝日を浴びながら

午前7時前だとオロロ出た～。足2ヶ所刺されてしまっった。かゆい～！  
解散が7:30、”このままじゃ一日がもったいない”と上市方面へもう一山登りに向かったメンバーがいたことも付け加えておこう。（案の定、暑かった！との感想が後日伝わってきた。）  
（記：Y. I）

## 北陸三県交流ウォークに参加しませんか

ウォーキングクラブ以外の方の参加も大歓迎です。是非参加を！

### ●北陸三県交流ウォーク

主催：新日本スポーツ連盟富山連盟 主管：富山ウォーキングクラブ

- 期 日： 2021年10月5日（火）、6日（水）
- テーマ： 今年米騒動100年とイタイイタイ病被害者  
勝訴50周年の記念の年にあたるのでウォーク  
で現地を訪ねる

### ●コース・行動予定

第1日目 14時に『あいの風とやま鉄道』魚津駅前集合。  
しんきろうロードを歩く。

（終了17時30分予定）

19時から夕食・交流会

（※宿泊はとやま自遊館を予定）

第2日目 9時 イタイイタイ病資料館にて患者さんの  
家族などの「語り部」（交渉中）による講話を  
聞く。

10時 イタイイタイ病資料館から清流会館まで  
神通川周辺の汚染地及び患者発生地帯を歩く。

12時 現地解散

- 参加費 10,000円程（宿泊費と交流会参加の場合）  
（宿泊なしも可。1日目または2日目のみの参加も歓迎）
- 参加申込み、所属クラブのスポーツ連盟理事に申し込んでください。

詳細の問合せは富山ウォーキングクラブ代表 寺山秀行 090-2033-1905

※コロナウィルスの今後の感染状況によっては中止する場合があります。

### 訂正とお詫び

なかま8月号に掲載した三島野スポーツクラブの島倉津也子さんの感想文で、5行程文章が抜け落ちていました。島倉さんと読者の方に不快な思いをさせたこととお詫び申し上げます。

次頁に欠落していた箇所を加えて全文を掲載しましたので読んで下さい。（欠落していた箇所は太字体となっています） 発行責任者：荒井英治



# 白山・別山登山の感想

三島野スポーツクラブ 島倉津也子

昨年秋 白山の山頂から見た別山に登ることを今年の目標にしていました。めぐってきたチャンスに感謝しつつ、前日は美容院に行きオクシクなって、当日は風呂に入ってオクシクなって霊峰白山別山に臨みました。（私のルーティンです）

登山口からしばらくは樹林帯の中です。別山 市ノ瀬道といいます。国道みたいでちょっとかっこいい！ 大きな段差もなく木漏れ日の中は歩きやすく、今日は楽勝だな！とほそく笑みながらいたのですが気がかりは的場さんのいつにない慎重さが不気味でした。なにかある！！

水場をすぎ勾配が少しくつくなってきた時、曲池を見下ろしブナやダケカンバの巨木が目立ち吹き抜ける風と共に涼しげでした。快調です。樹林帯を過ぎると視界が開けお花畑が広がり峰々が姿を現しこれぞ夏山と思わせる景色に変わりました。アズマシャクナゲ ハクサンコザクラ ハクサンチドリ その他いっぱい見事でした。はるちゃんがスラリと長い手足を使ってモデル兼写真家になりきっていました。その姿がまた絵になるんです。ワンダフル！！白山女子か！！

登山者が少なく写真 景色 風や土の匂い 熊の盛りだくさんの大きな糞。充分楽しみました。赤い屋根のチブリ尾根避難小屋で小休止の後、最難関胸突き八丁のチブリ尾根をあえぎあえぎ登っていくわれら一行アカネがまとわりついて励ましてくれました。クロユリを見つけては一息つきヤットコサ御舎利山着。また一段上席の絶景パノラマ出現です。

いや～長かった。

リーダーおすすめ御舎利山～別山までのウイニングロードの始まりです。花々が咲き乱れ冷風がほほを撫で、天空の散歩はきょう一番のご褒美でした。疲れも吹っ飛びの景色です。



白山を拝み笑顔で再会を告げ別山を後にしました。この時はまだ、これから始まる長い長～い下山のことは忘却中。はるか下の赤い屋根の避難小屋を目指し黙々モクモク。小屋を過ぎお花畑に別れを惜しみ樹林帯の中へ。下っても下っても延々と果てしない！！あんなに青空だった空の雲行きが怪しくなり登山口までのラスト1時間はドシャブリに会いズックズックに濡れ、疲労コンパイの身体、まさに酷道です。今日がお披露目のザックとジャンパーも大泣きだ！しかしこの大雨のおかげでハチャメチャに降りてきて嫌気も疲れも薄れた。儲けものの雨か。約11時間の長い山旅、やっと終えた時には山頂で再会を誓ったことは忘却のごとし。存命中はたぶん来ないだろう、いや来ない。



ました。

リーダーが慎重に慌てず、いつもとちょっと違うなと感じたのはこの長丁場をか弱き女性軍をだましだまし登頂させる手だったのだろうか？無事下山できこんなに皆さんに感謝した山は久しい。ありがとうございます

\*この山行文をしたためたのは下山3日後の18日。3日間筋肉痛やら贅肉痛やらが襲ってきて、久々に悩まされました。筋肉痛は大したことは無いと言い放った2人の女性先輩はまさに オバケ。・・・クワバラ クワバラ

## スポーツ連盟とやまの行事予定

11月21日(日)	交流ウォーキング
12月5日(日)午後2時から	第41期定期総会

## 各クラブの予定

### 富山ハイキングクラブ

9月に予定していた山行は全て中止	
10月3日(日)	宮島峡ウォーク
10月9日(土)	高落場山
10月17日(日)	城ヶ平山・千巖溪
10月23日(土)～24日(日)	下の廊下(自主企画)
10月31日(日)	上高地

### 三島野スポーツクラブ

9月に予定していた山行は全て中止	
10月3日(日)	立山の紅葉、東一の越
10月16日(土)	妙高山
10月24日(日)	白鳥山

### 富山ウォーキングクラブ

9月3日(金)	氷見・基石ヶ峰
9月19日(日)	宇津江四十八滝(岐阜県)

※スポーツ連盟のなかまの方の参加大歓迎。参加希望される方は寺山までCメール(090-2033-1905)で連絡ください。集合時間等詳細を案内します。